

# Yスポ

柳高スポーツ

宇佐市大字江須加 939  
Tel 0978 (38) 0033  
Fax 0978 (38) 5828  
<http://www.yanagigaura.ed.jp>

## 覇権奪回!

男子バスケットボール部が全国高等学校バスケットボール選手権大会大分県大会(ウインターカップ予選)において、4年ぶり2度目となる優勝を成し遂げた。

その結果、男子バスケットボールは、12月23日から東京体育館において開催される、全国大会通称「ウインターカップ」への出場が決定。激闘を勝ち抜いた本校バスケット部。高校バスケットボール界最大の大会である同大会での活躍が非常に楽しみである。



【写真】優勝を決め満面の笑みで記念撮影に応える選手たち。

## 決勝は藤蔭高校と

決勝の相手は準々決勝で夏の王者大分舞鶴高校に勝ち勢に乗る藤蔭高校となった。藤蔭高校は身長が2メートルに迫ろうかという中国からの留学生を中心とした圧倒的な攻撃力で勝ち上がったチーム。一方本校バスケット部はキャプテン藤田、スピード、テクニクそして創造性に溢れる兒玉と儀間が核となりチーム一丸の戦いでここまで勝ち上がってきた。4年ぶりの戴冠へいざ!

## 一進一退の攻防...

試合は圧倒的な高さを誇る藤蔭高校が先手を取り本校が追いかける展開へ。第1ピリオドは後半に巻き返し逆転で終えたが、第2ピリオドに反撃を受け同点に。迎えた後半は第3ピリオドに最大5点差まで差が広がったが、ここで粘りを発揮し第4ピリオド逆に6点差をつけ残り時間は約4分。しかしながらここから相手の驚異的な粘りにあい試合は延長戦へともつれ込む。

## ROAD TO TOKYO!

東京への、ウインターカップへの切符は果たした?  
最後の最後までもつれたこの試合。残り時間も

あと僅か。同点の均衡を打ち破ったのはエース兒玉。この日7本目のスリーを決め遂に突き放すと焦った相手は痛恨のファウルを犯す。新里が2本目を決め得点差は4となり残り数秒。本校のマイボールで再開し、兒玉からのパスを儀間が大事に受け取った瞬間幕切れを告げるホイッスルが鳴り響き、悲願のウインターカップ出場を決めた部員たちには、大歓声と祝福が降り注いでいた。

